



ぴーちく ぱーちく



〒569-0082 大阪府高槻市明野町 10-15
ぶりんせす明野 1 F

編集・発行 NPO法人自立支援センターたかつき

第92号

2018.12.26 発行

TEL:072-672-1294 FAX:072-668-3210

MAIL:wffcj830@yahoo.co.jp

URL: http://ciltakatuki.web.fc2.com/

きょうせいふにんしゅじゅつさいばん ぼうちょう 強制不妊手術裁判を傍聴して…



12日、旧優生保護法下で不妊手術を強いられたとして、国に謝罪と損害賠償を求める裁判の傍聴に行ってきました。

色々な傍聴を行ったけど、初めて抽選という形でした。それだけ傍聴希望者が沢山いるということになる。とりあえず抽選券を貰わないと始まらないので、早めに行くと、もう既に何人が並んで待っていました。歩ける人と、車いすの人とに誘導され分けられ抽選券を貰い、当選発表を待ちました。

待ってる時、車椅子は2名しか入れないみたいなことが聞こえてきました。暫くしてから大学入試の合格発表のように当選番号が貼り出され、なんと！私と介助者さんは抽選に当たり、いざ大法廷へ。中に入ると、マーサン発見。やっぱり2名だからフォーラムから行ったみんなはあかんかったのかと思っていたのでビックリ。でも2名といっていたわりには数人はいました。（あとでわかったことですが、弁護団が障害者への配慮を地裁に要望していたようで、車椅子席が13人分に増やされていました。）

原告側からご本人さんとお姉さまが出廷され、意見陳述されました。まずご本人さんが日本脳炎の後遺症により知的障害者になり、親御さんになんの説明もないまま産婦人科に連れていかれ、不妊手術を受けさせられたという経緯を述べ、母親に手術のことは誰にも言うなと言われていたため、子供をほしがっていた夫にも言えず、「夫との子供が欲しかったが、手術のせいで産めず、すごくショックだった」「子どもを産める体に戻してほしい」と悔しさと切実な思いを訴えておられました。続いてお姉さまも証言台に立たれ、「妹がかわいそうで仕方ない。十分な救済をお願いします」とおっしゃっていました。対して国側は国家賠償法で救済を求めることができたし、20年経過しているから時効になっているという主張でかなり手強そうな印象でした。

傍聴をして思ったのは、体と心に負った傷は一生消えることはないということと、もともと



根源にある優生思想を失くすべきだと思いました。そしたら優生保護法もなかっただろうし、親御さん方も不妊手術させようという考え方も行動もしなかったかもしれないし…

今回の裁判、勝訴はかなり厳しそうですが、出来る時は出席して応援していこうと思いました。

(みか)



こどし ふくしどんさんか 今年も福祉展に参加しました！

まいとしこうりつ だかつきしゅさい いべんと ふくし
毎年恒例の高槻市主催のイベント、福祉
てん がつ にちたかつきし やくしょ
展が 12月15、16日高槻市役所であり、
15日にはフォーラムも出店しました。

まいとし ふおーらむ ひそな
毎年ながら、フォーラムではこの日に備
え、クリスマスやお正月の飾りを 11月初
じゅん せいさく たでこはーじゆせつけん
旬から制作し、その他テコバージュ石鹼や
ようもうふえると じしゅせいひん てんじ はんぱい
羊毛フェルトなどの自主製品を展示・販売
をしました。

こどし れいねん ま う ゆ こうちょう
今年は例年にも増して売れ行きが好調で
はんぱいすたーと じこく きやく ぞくぞく
販売スタートの時刻からお客様が続々と
いちじひと でき
…一時人だかりが出来たほど。

なか しゅざい き じえいこむ たかつきけ
中には、取材に来ていたJCOMの高槻ケ
ー ブルテレビのカメラマンが何回もフォー
ラムのブースを撮ってくれているなど思い
きや、商品を買って行って下さり、「取りに
来るから、置いといて」とお取り置きしてい
た一幕も。

ふおーらむ しょうひん こうにゅう
フォーラムの商品を購入してくださいっ
かた ひ
た方、ありがとうございました。この日のた
じゅんび とうじつ みせばん めんぱー
めに準備や当日の店番をしたメンバー・
すたつふ みな つか さま つばきもと
スタッフの皆さんお疲れ様でした。(椿本)



へいせいさいご
平成最後の

くりすますかい クリスマス会



がつついだち ど くりすますかい
12月1日 (土)、クリスマス会を
ひらきました。恒例のジャンケン
たいかい はこ なかみあ げーむ
大会、箱の中身当てゲーム、そし
ろしあんしゅーくりーも
てロシアンショークリームで盛
あ
り上がりました。ご参加のみなさ
ま、ありがとうございました。



ひさ
お久しぶり～ね あらほお～書くなん
てって1ヶ月しか空いとらんしww
ということで、前回までは幼少期でしたが、
今回から小学生時代に突入します。
就学年齢になると、市役所の人が、「学校は
どうされますか?」と就学指導に来られたそ
うです。両親は校区の小学校には通わせず、
訪問教育を選びました。

訪問教育というのは、支援学校に在籍し、
その学校の先生に家に来てもらって勉強
することです。でも、訪問教育といっても毎
日じゃなく、週2回で、しかも2時間程度の
ものでした。だから国語の漢字、算数の計算
問題がやっとで、理科・社会を受ける時間は
なく、全くといっていい程、受けていません。

そして就学指導
とともに、大阪医大
を紹介してもらいました。というのは、
今はこんな小さな
目をしているけど、
5才までは上下の
結膜が腫れあがり眼球が露出していて、まぶ
たがないので、目が乾燥して失明する恐れが
あるからと手術をすすめられたのです。それ
から小学4年生まで、毎年秋に入院をしま
した。

小さい手術から、大手術まで合わせて、
10回以上です。入院期間は、短いので2週
間、一番長いので3カ月位でした。その間、
手術中、急に血圧が下がり、危険な状態に
なったり、口から麻酔がかけられないので、
いつも気管切開で気管に穴を開けられるか
ら喋れず、辛い思いをしました。

入院中、母は妹のお世話をしなくてはい
けなかったため、祖母が丹後から来てくれて
夜は一緒にいてくれました。

入院中のおもちゃといえば、ティッシュ



ペーパーでした。足の指を使って、丸めたり、
細一く割いたりして遊んでいました。普通そ
れくらいの年の子だったら、なんやら人形と
か、なんやらハウスとかで遊んでいると思
けど、私の場合、ティッシュさえあればよか
ったので、自分で言うのも変だけど、とても
お財布に優しい子
供だっただろうな
と思いますw
5年生の秋に、い
つも通り入院をし、
検査してもらった
ら、貧血で手術が
受けられず、それか
らは、1度も入院することもなく、大きな病
気もすることもなく、私は今日まで生きて
みました～ということで、今回はここまで。

《次回予告》

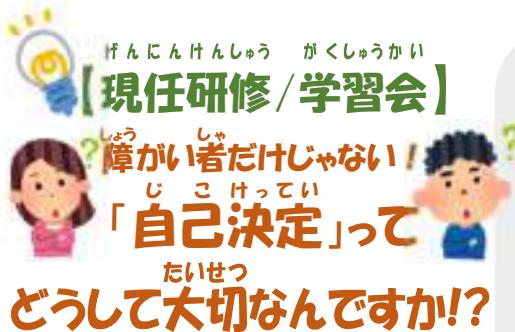
ねえねえ、みんな、面白かった?
うほほ～い! 次はね、私の人生を変えてく
れた人を紹介するよ。むちゅんこすごい人な
んだよ。次回、Dr.スランプ ミカちゃん
『心の先生との出会い』
絶対読んでちょ ばいちゃ 手記 キーン

今年ありがとうございました。
来年もよろしくお願ひ致します!
では、良いお年をお迎えください。

じりつせんせんたー

自立支援センターたかつき～わたしたちが、やっていること～

- ・**重度訪問介護従業者養成研修**：年に2回（9月と3月ごろ）研修を行っています。
- ・**ピアカウンセリング**：当事者同士でお互いの気持ちを共感・共有します。
- ・**自立生活プログラム(ILP)**：宿泊体験・外出体験・料理体験など自分の自立生活に必要な知識や経験を身につけていきます。
- ・**自立体験室**：実際にヘルパーを使って生活をする体験ができます。誰でも使えるので気軽に声をかけてね。
- ・**相談・情報提供**：障がい者の生活に必要な情報の提供を行い、相談にのります。
- ・**障がい者 自立フォーラム(地域活動支援センターⅢ型)**：日中に集い、障がいを持つ仲間や、友人作りの場として活用して下さい。私たちと一緒に自分探しをしませんか？
- その他 お花見、ビアガーデン、クリスマス会などの交流の場をみんなで考えて計画しています。お気軽に遊びに来てください！



次回の学習会のテーマは「自己決定」です。
ひごろ疑問に思うこと、知りたいことを話し合いましょう！
日時 2019年1月26日(土) 10:00～12:00
場所 当事業所事務所にて
申込は、自立支援センターたかつき(072-672-1294)まで
※当日参加も可。ヘルパーさんへは、2時間分の研修参加費、
交通費が支給されます。



ことし 今年ももうすぐ終わりですね。皆様にとって、どんな1年でしたか？

ことし 今年は天災の多い年でしたね。来年はよい1年になるといいですね。

ことし 今年もありがとうございました。

らいねん 来年もよろしくお願ひします！ ぴーちくばーちく編集部

2019年1月のフォーラムの予定

毎週木曜日はクラフトの日！

カワイイ手作り品作り、お気軽にあそびに来て下さい♪

クラフト体験は1月10日 はじめての方無料(2回目以降500円)

12/29から1/3までフォーラムはお休みです

◎お問い合わせは自立フォーラムまで

TEL: 072-672-8532

